



11.22 韓国の町並みを楽しみながら歩く参加者

会」に、NPO法人未来も訪韓し、原州市の医師や県中部医師会のメンバー、市民ら約30人が参加し、ウォーキングを通じて交流を深めた。

訪問団の遠藤公章団長は「地元の市民と訪問団の交流も深まってきた。韓国からも鳥取

県に来たいという声があり、だんだん交流が広まっている」と笑顔で話していた。

同大会組織委員会と未来が2004年にウォーキング協約を結んで以来、未来の参加は7回目。29日に出発し、30、31日の2日間、10キロ、20キロのコースに参加した。1日には、ソウル市内を巡り、韓国文化を満喫した。

国際ウォーキング大会は、参加者約3万5千人の大規模な大会で、多くの人が街並みを楽しみながら歩いた。今回は、県中部医師会の医師、看護師ら

ウォーキングに

鳥取の市民参加

韓国・原州で大会

韓国江原道原州市で10月30、31日に開かれた「第16回原州IM」国際ウォーキング大会